

15.5.4 下地処理

- (a) コンクリート、モルタル、プaster下地等で、ひび割れがある場合は、必要に応じてU字形にはつり、仕上げに支障のないモルタル等で充填し、14日程度放置する。ただし、気象条件等によりモルタル等の付着が確保できる場合には、放置期間を短縮することができる。
- (b) 外壁のコンクリート下地等で漏水のおそれのあるひび割れは、U字形にはつり、シーリング材を充填する。なお、シーリング材は仕上げに支障のないものとする。
- (c) モルタル下地の仕上げは表15.5.3により、仕上塗材の種類に応じた○印の仕上げとする。

表15.5.3 仕上塗材の種類に応じたモルタル下地の仕上げ

仕上塗材の種類（呼び名）	モルタル下地の仕上げ			備考
	はけ引き	金ごて	木ごて	
外装薄塗材 S i, 外装薄塗材 E, 外装薄塗材 S, 内装薄塗材 S i, 内装薄塗材 E, 内装薄塗材 W, 外装厚塗材 S i, 外装厚塗材 E, 内装厚塗材 S i, 内装厚塗材 E, 複層塗材 C E, 複層塗材 S i, 複層塗材 E, 軽量骨材仕上塗材	○	○	○	薄塗材の場合は、金ごて又は木ごて
内装薄塗材 C, 内装薄塗材 L, 外装厚塗材 C, 内装厚塗材 C, 内装厚塗材 L, 内装厚塗材 G	○	—	○	薄塗材の場合は、木ごて
可とう形外装薄塗材 S i, 可とう形外装薄塗材 E, 防水形外装薄塗材 E, 可とう形複層塗材 C E, 複層塗材 R E, 防水形複層塗材 C E, 防水形複層塗材 E, 防水形複層塗材 R E, 防水形複層塗材 R S	—	○	—	—

- (d) ALCパネルの場合は、次による。
- (1) 内壁目地部の形状は、特記による。特記がなければ、V形目地付きとする。
 - (2) ALCパネル面の欠け、穴等は、ALCパネル製造所の指定する補修用モルタル（既調合のもの）で平滑にする。
- (e) 押出成形セメント板の場合は、欠け、表面の傷等を押出成形セメント板製造所の指定する補修材料で平滑にする。